

2011年度

科目名	教育実習指導(幼稚園)				
担当教員	坂口 希巳子				
配当	教福3		コード	80112	
開期	集中通年	講時	集中0限	単位数	1
授業テーマ	幼稚園「教育実習」の意義理解と教職への一体感の形成を図る。				
目的と概要	「教育実習」は、大学における教育職員養成課程の諸授業を基盤とし、幼稚園の教育現場に臨み、志向する「教員」候補生として直接的・体験的に実地研修する課業である。本講座では、教育実習を事前・実地(実習)・事後のまとまりと位置づけ、教員を志す者として自らの生き方と重ねあわせ、その資質能力を高めるとともに教職への一体感を培う。したがって授業では事前研究として「教育実習の意義・内容・方法」を、事後研究においては「体験に基づく教職観」についてその修得を図る。				
成績評価法	学習カード(毎回)・小論文・教育実習終了報告書・教育実習自己評価票で50%、学期末試験50%で評価する。				
テキスト					
参考書	「幼稚園教育要領解説書」文部科学省				
履修に当たっての注意・助言/準備学習	・免許資格科目なので、それにふさわしい真摯な学習態度での出席を求めます。 ・事前に学習内容を知らせるので、予習して臨むこと。				
講義計画					
第1回 教職課程・「教育実習」の意義を理解する。 第2回 教育実習の場、「幼稚園」の営みについて知り、実地研究の観点について理解する。 第3回 「教育実習」実施前準備・幼稚園訪問の心得等、その要点を知る。 第4回 実地研究の観点や保育案作成と保育指導の心得等々について理解を深める。 第5回 実習計画・資料をもとに、幼稚園教育活動と実習生の実務について知る。 5月上-中旬 実習園への挨拶・打ち合わせ訪問(各自) ※後期実習者は1ヵ月前に実施のこと。 第6回 5月下旬 「教育実習生」対象人権教育研修会・人権教育の推進について研修する。 前期・後期 幼稚園「教育実習」実地研究 (幼稚園教育活動について)―専任教員による訪問指導 前期・後期 幼稚園「教育実習」実地研究 (幼児理解と方法について)―専任教員による訪問指導 前期・後期 幼稚園「教育実習」実地研究をすすめる (保育指導について)―専任教員による訪問指導 前期・後期 幼稚園「教育実習」実地研究 (研究保育とその考察について)―専任教員による訪問指導 第7回 幼稚園・「教育実習」実地研究のまとめ・発表と講評 ※実習終了報告書の提出 第8回 講演「幼稚園教員になって」から学ぶ。(講師：平成23年3月卒業生の現職教員2名) 第9回 改革が進行する現代の「幼稚園教育」と求められる教員像について考察する。 第10回 自らの教職志向を強め、資質・能力の向上に努める決意をまとめる。「教育実習指導」学習の自己評価 ・教育実習ビデオを視聴する。					